

4. 人づくり

○人材育成の中で、特に重要なウエイトを占める教育行政の推進にあたっては、本町の歴史と伝統文化や地域資源を活かし、学校教育の充実をはじめ、青少年の健全育成、生涯学習の振興、生涯スポーツ・地域芸術文化の活性化やさらには、荒砥高校の支援等に努めます。

◆生涯学習の推進

○生涯学習は、新たな白鷹町生涯学習振興計画に基づき実施します。

○子どもたちの社会力育成や地域の教育力の向上を目指す「放課後子ども教室」や「学校支援地域本部事業」をはじめ、幅広い視野をもつきっかけづくりとしての小中学生交流事業、成績優秀者奨励金交付事業などに引き続き取り組みます。

○生涯学習活動の拠点となる地区公民館については、安全で安心して利用いただける施設を目指し、耐震診断を進め、全体の拠点施設としての中央公民館及び図書館は、機能の課題解決に向けて引き続き検討します。

○文化財の保護、伝承活動については、地域・保存会と連携し計画的に推進するとともに、町誕生後の約60年間の歩みについて「白鷹町史・現代編」として、平成26年刊行を目標に町史編さん作業を進めます。

○芸術文化については、町芸術文化協会との連携による芸術祭の開催や、少年少女合唱団をはじめとする各種団体の育成支援を継続します。

○図書館については、引き続き長時間開館の取り組みを行うなど、サービスの向上に努めます。

○生涯スポーツにおいては、総合型地域スポーツクラブの本格稼働に向けた体制整備の支援を行うとともに、各種スポーツ団体の支援やスポーツ推進委員等の指導者の育成などを支援します。

○若鮎マラソン大会等の各種スポーツ大会を開催するとともに、町民誰もが気軽にスポーツに親しむことができるよう、健康・体力づくりにつながる機会や情報の提供などに努めます。

○東陽の里グラウンドの人工芝生化等の整備を行い、利用環境

の向上を図るほか、スキー場や野球場・ソフトボール場などの体育施設の適正な維持管理を行い、町民の健康増進、スポーツ振興の環境づくりに努めます。

5. 行財政改革の推進

行財政改革については、第4次白鷹町行財政改革大綱を基本に推進しておりますが、計画期間の中間年にあたることからこれまでの成果と課題を検証し進行管理に努めます。

特に、統合保育園、学校給食共同調理場の民営化、民間委託の推進をはじめ、関係団体との連携を進め、雇用創出、地域経済活性化による新しい公共の構築を目指します。

また、電算システムの共同アウトソーシングにより、効率的な行政運営を図り、職員研修の充実と計画的な定員管理により、庁内組織の体制強化、行政サービスの継続性確保のための人づくり、組織づくりを進めます。

予算編成の基本方針

平成24年度予算は、引き続き行財政改革を推進し、持続可能で健全な財政運営の確保に努めながら、まちづくりの将来像である「笑顔かがやき 心かよう 美しいまち」の実現に向けて重点プロジェクトを中心に施策の充実に努めていく観点から編成しました。

この結果、平成24年度の一般会計当初予算額は、78億3700万円となり、前年度に対し6億6200万円、9・2%の増加となったものです。

主な内容は、子育て支援拠点施設整備事業や、中学校統合に向けた準備をはじめとして、小児インフルエンザワクチン接種事業の創設、産業センターを拠点とした農工商観の連携、6次産業化支援事業など、子育て支援や教育の充実、産業の振興に結びつく施策への積極的な対応を図ったほか、健康増進計画の策定、東陽の里グラウンド改修事業など、誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりにも力を注いでいきます。また、エネルギープロジェクト事業の創設や公共施設の耐震診断、庁舎等の行政機能強化を目的とした施設再配置計画策定など、震災以降の新たな課題に対応するための施策を実施します。

●消防費

(町民一人当たり) 3億4838万円
2万2524円
前年度比+3・5%

西置賜行行政組合負担金 2億6841万円
防火水槽新設事業 1650万円
消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ導入事業 1527万円

●教育費

(町民一人当たり) 8億1082万円
5万2422円
前年度比+28・5%

学校生活支援員設置事業 1414万円
スクールバス運行管理等費 3518万円
小学校耐震診断事業 920万円
蚕桑小学校暖房設備整備事業 2380万円
学校支援地域本部事業 121万円
小中学生交流事業 38万円
白鷹町史編さん事業 795万円
地区公民館耐震診断事業 599万円
総合型スポーツクラブ支援事業 627万円
東陽の里グラウンド改修事業 1億5917万円

●公債費

(町民一人当たり) 10億 804万円
6万5173円
前年度比+15・9%

●その他

(町民一人当たり) 1億5329万円
9911円
前年度比+15・9%

議会費 371万円
労働費 2702万円
災害復旧費 2086万円
諸支出金 70万円
予備費 1000万円